

で ■出かけてみよう (3) 河畔林

かはんりん

● 河畔林にいる生き物

●: 希少種 ◆: つながり種 ▲: 外来種



ヤブニッケイ

葉がよく茂るため公園のほか、目隠し
目的で庭などにも植えられる。



アキニレ

湿地や河原に多い。ニレの木なかでも
秋に花が咲くことが名前の由来。



ムクノキ◆(秋)

公園などでもよく見られる。秋になると
黒紫色に熟す実は甘味がある。



エノキ◆(秋)

昔から「縁の木」とされ、日本各地の
神社で御神木としても大切にされてきた。



ミサゴ●

大きさ 63cm ほどのタカ。魚を好んで
食べ、空中から急降下して魚をとる。



シジュウカラ◆

大きさ 14cm。「ツープツープ」など 20
種類ほどある鳴き声を使い分けている。



エンマコオロギ◆(秋)

大きさ 25-30mm。秋、成虫のオスは「コ
ロコロリリー」と鳴く。



ツバメ◆(春・夏)

大きさ 17cm。春に日本へやってきて、
家の軒下など、人の近くで子育てをする。



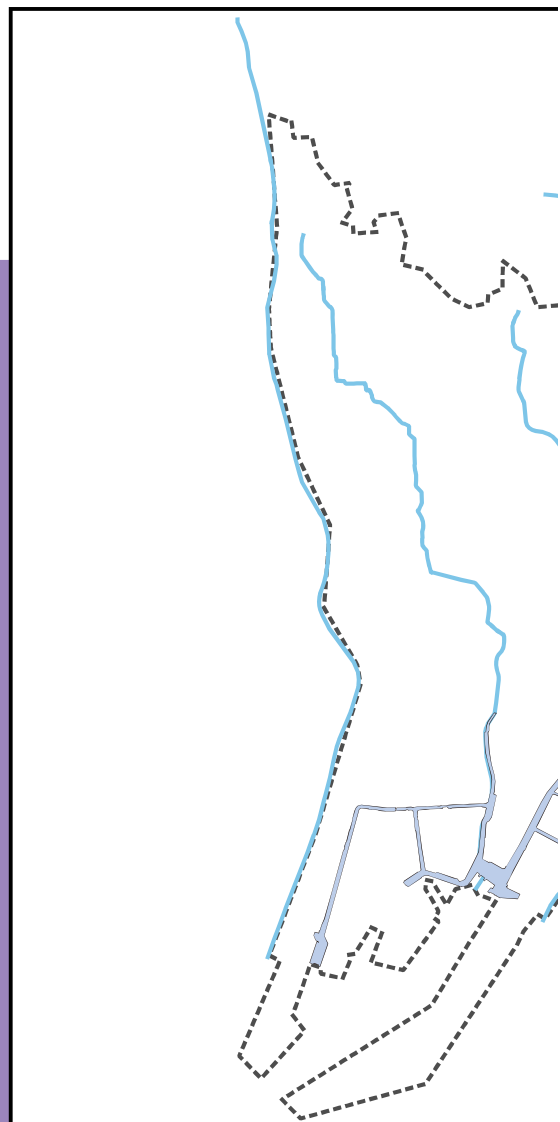
ヒヨドリ

大きさ 27cm ほど。甘いものを好み、虫
の他に花の蜜や果実なども食べる。



ツクツクボウシ

大きさ 30mm ほど。鳴き声が「ツクツク
ボーシ」と聞こえるのが名前の由来。





さぼくがおか 佐璞丘



もがわ にしがわ
藻川の西側にあり、エノキやムクノキからなる樹林として今でも残っています。
あまがさき むかし しぜん すがた のこ
尼崎で昔の自然の姿が残っている場所のひとつです。

いながわしぜんりん 猪名川自然林



いながわ きゅうていぼう そんざい
猪名川の旧堤防に存在していたエノキやムクノキ林です。
しょうわ ねんだい かせんこうじ
昭和40年代の河川工事によってなくなる予定でしたが、市民の声の高まりにより自然林として残されています。



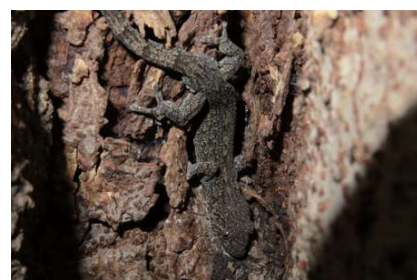
ゴマダラチョウ◆

大きさ 70mm ほど。しゅえき
樹液によくやってくる。幼虫は落ち葉の中で冬を越す。



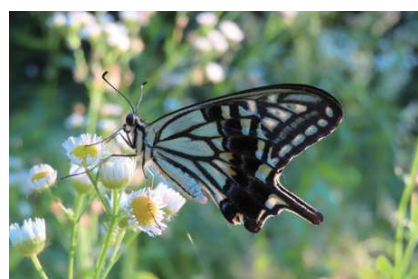
コクワガタ●◆

大きさ 20-58mm。かず おお へいち こうえん
数が多く平地の公園から山林まで様々な環境で見られる。



ニホンヤモリ●◆(夏)

おお 大きさ 10-14cm。やこうせい あか あつ
夜行性で、灯りに集まる虫を食べにくることもある。



アゲハ

大きさ 40-60mm。はる う なつ う
春生まれより、夏生まれの成虫の方が大きくて黒っぽい。



チビクワガタ●

おお 大きさ 11-16mm。いつけん み
一見クワガタに見えない姿だが、小さいアゴがちゃんとある。



ニホンカナヘビ◆(夏)

おお 大きさ 18-25cm。は ひ いし えだ うえ
晴れた日は石や枝の上で日向ぼっこをする姿が見られる。

● 河畔林とは

○ 河畔林の成り立ち



河畔林とは洪水などの影響を受ける川の近くにある林で、佐瑛丘や猪名川自然林も河畔林として成立した林です。大雨や洪水の影響で河畔林の木は頻繁に流されていました。そのため、河畔林には成長がほかの木より早いエノキやムクノキが多い林ができました。



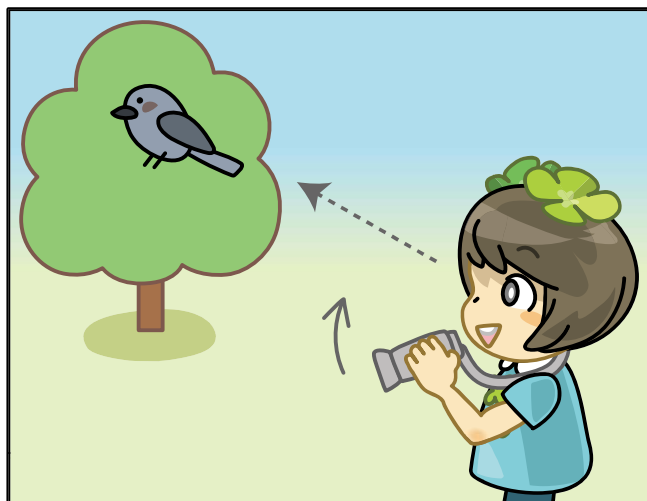
川の整備が進み洪水が起きなくなると、冬でも落ち葉を落とさないクスノキなどの常緑樹が育つようになり、エノキやムクノキの芽生えに必要な光が届かなくなります。

● バードウォッチング

双眼鏡を持って鳥をさがしてみよう。

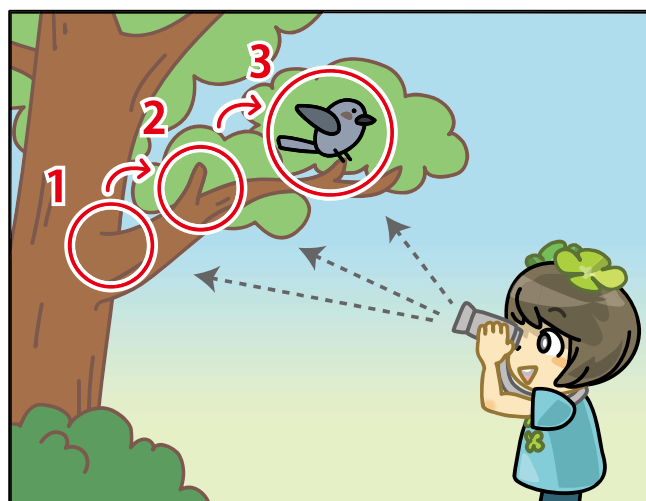
○ 双眼鏡の使い方

コツ① 視線はそのまま



鳥を見つけたら目をはなさず、双眼鏡を目に添えて観察してみよう

コツ② 目印を決める



鳥を見つけたら、大きなものを目印にして 幹→枝→枝先 のように順番に追っていき

いながわしぜんりん ○猪名川自然林のこれから

かわ はさ あまがさき
川に挟まれた尼崎には
むかし
昔からエノキやムクノキがたくさんあって、
かはんりん いがい ばしよ
河畔林以外の場所にもはえていることがあるよ！



いながわしぜんりん すこ じょうりよくじゅ おお
猪名川自然林でも、少しずつ常緑樹が大き
くなり、地面まで光が届かなくなっていま
す。このままでは、新しいエノキやムクノ
キが育たず、今あるものも倒れて、そこに
あつ
集まっていたゴマダラチョウやタマムシ、
ことり
小鳥などもすむ場所を失ってしまいます。



い もの ばしよ
たくさんの生き物のすめる場所となるエノ
キやムクノキの林を復元し、守っていく
かどう はじ
活動が始まっています。
いながわしぜんりん しみん きょうりよく
猪名川自然林では、市民のみんなで協力し
ながら増えすぎた木を切るなど、光が入る
あか はやし めざ せいびかつどう おこな
明るい林を目指して整備活動を行っています。

しぜん ぶんか もりきょうかい ●自然と文化の森協会

あまがさき しぜん ぶんか もりきょうかい いながわしぜんりん ふく いながわ もがわしゅうへん しぜんかんさつかい
尼崎市と自然と文化の森協会は、猪名川自然林を含めた猪名川や藻川周辺で自然観察会や
かんきょうたいけんがくしゅう はやし てい
環境体験学習をしたり、林の手入れをしたりしています。

もがわ さかな
藻川での魚とり



いながわしぜんりんかんさつ
猪名川自然林観察ウォーク



うかかんさつかい
セミの羽化観察会



いながわ ○猪名川キッズクラブ

しぜん なか たの しぜん し おも かぞく いっしょ いながわ
自然の中で楽しみたい！自然を知りたい！と思ったら、家族と一緒に猪名川キッズクラブ
に登録してみよう！

と あ さき
【問い合わせ先】

いながわ けんさく
「猪名川キッズクラブ」で検索

